

# 公立刈田総合病院の存続に向けて

## 「運営検討委員会」が

## 運営形態の抜本的改革の必要性を提言

6月29日、公立刈田総合病院（以下「刈田病院」）の今後の在り方を議論するために設置された「公立刈田総合病院運営検討委員会」（以下「検討委員会」）から、中間提言が提出されました。

検討委員会は、蔵王町・七ヶ宿町・白石市の住民代表をはじめ、医師会や地域病院長、介護施設長、弁護士、公認会計士などで構成。5月・6月に3回の会議が開催され、持続可能な病院として経営できる体制となるために、「刈田病院の経営改善および経営形態」「地域医療および刈田病院の役割」「資金不足解消計画」などに関する5つの項目について議論がなされました。

今回の中間提言は、本年9月までに、地方財政法に基づく「資金不足解消計画」の策定とともに、金融機関への返済計画の策定が必要であることから、運営形態の改革を抜本的かつ早急に具現化

することを求める内容となっています。検討委員会では、「運営形態の抜本的改革」の必要性については意見が一致しましたが、抜本的改革のための手法として指定管理者制度や地方独立行政法人化などの意見が出され、一本化には至りませんでした。

中間提言の提出があった同日、刈田病院を運営する白石市外二町組合（以下「組合」）の正副管理者会議が開催され、この中間提言を踏まえて、刈田病院の今後の在り方を蔵王町長・七ヶ宿町長・白石市長の3者が議論。また、7月7日には、組合議会の全員協議会が開催され、組合議会の議員と正副管理者が中間提言を踏まえた刈田病院の今後の在り方を協議しました。

「9月」にも資金ショートという差し迫ったタイムリミットがある中、今後の運営形態・具体的改革案などの方針を早急にまと

めていかなければなりません。現在の体制を続けられれば、刈田病院の赤字額が増え続けることは明らかであり、病院の赤字は1市2町

の負担・住民の負担となります。刈田病院の存続に向けて、引き続き1市2町で協議を重ねてまいります。

### 中間提言の骨子（要約）

1. 本年9月までに、令和3年度の運転資金を確保すること  
財政状況が危機的状況にあり、資金不足が今後更に顕著になり本年9月には資金ショートすることが危惧されることから、令和3年度の運転資金確保を最優先すること。
2. 本年9月までに、資金不足解消計画を策定すること  
今後の病院存続のためには、金融機関からの融資条件である「ロードマップ」の策定と地方財政法に基づく向こう10カ年の「資金不足解消計画」を同時に策定し、持続可能な資金を確保することが必須である。そのためには、現在の運営形態を抜本的に見直し、実現可能な「資金不足解消計画」を策定することが喫緊の課題である。
3. 本年9月までに、運営形態の抜本的改革を可及的速やかに実施すること  
今日までに醸成された病院運営の風土と文化が、病院が抱える問題を先送りさせ、「資金不足」の切迫事態を招いたことが否めない。資金不足解消を図るには抜本的な意識改革と組織改革が求められるため、指定管理制度導入などによる改革をも視野にいれ、市民・町民の支持が得られる経営内容を早急に具体化し実施していくことが必要である。

# くらしのなかの 水道・下水道

～早期に漏水を発見しよう！～

☎上下水道事業所 ☎25-5522

Dr. すいどー

2カ月に1回、水道と下水道のしくみや事業についてお知らせしています。今回は、漏水を早期に発見するポイントをご紹介します。漏水していることに気付かずにいると、料金が高額になり、思わぬ出費を招く場合がありますのでご注意ください。

## ■漏水を発見することができます

漏水は水道メーターや検針票を確認することで、早期に発見することができます。メーターや検針票を確認して漏水チェックの習慣をつけることで、思わぬ出費を防ぐことができます。

### ●方法1 水道メーターで確認する

▲メーターボックス

▲水道メーター

**【確認方法】**

- ①蛇口をすべて閉める。
- ②メーターのパイロットを確認する。

蛇口を閉めてもパイロットが少しでも回転している場合、漏水の可能性あります。

### ●方法2 上下水道使用量等のお知らせで確認する

▲毎月検針後にお届けするお知らせ

**確認ポイントは 水量のチェック!**

**【確認方法】**

- ①過去の使用水量と比較する。

前回や前々回水量、前年同期水量と使用水量を比較し、使用水量が増え過ぎている場合は、漏水の可能性あります。

- 前回水量 1カ月前の使用水量
- 前々回水量 2カ月前の使用水量
- 前年同期水量 1年前の同月の使用水量

※漏水が発見された場合は、市ホームページ掲載の指定工事業業者 (<https://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/28/1317.html>) へ連絡して修理を依頼してください。

上下水道事業所では、安定した水道水を供給するために水道本管とご家庭のメーター付近までの漏水調査を実施しています。漏水の早期発見のためにご家庭の敷地内を調査する場合がありますので、ご協力をお願いします。